

2015年1月20日

**電通、東アジアカップなど東アジアサッカー連盟（EAFF）主催大会における
2016年～2021年の全世界マーケティング権・放送権を取得**

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直）は、一般社団法人東アジアサッカー連盟（以下「EAFF」）※が2016年から2021年までに主催する全ての大会における、全世界のマーケティング権および放送権（インターネット含む）を継続して取得することでEAFFと合意いたしました。

EAFFの主催大会には、EAFF 東アジアカップをはじめ、EAFF 女子東アジアカップ、大会予選やU-18 ユース大会が含まれます。

電通は、2003年の初回大会からEAFF 主催大会のマーケティング権および放送権を取得しており、今回の契約で3度目の更新となります。（過去2回の契約は、2003年～2008年および2009年～2015年）

今後も電通とEAFFは、長年培ってきた相互関係とスポーツビジネスの知見を生かし、大会とサッカー界のさらなる発展に貢献してまいります。



以 上

※ 東アジアサッカー連盟（EAFF：East Asian Football Federation）/ 2002年5月に、地域内のサッカーの発展とサッカーを通じた平和への貢献を目的に設立。2003年から2年に1度開催する東アジアサッカー選手権を主催。2013年大会より現在の名称（東アジアカップ）に変更。現在の会長は中国サッカー協会の副会長並びに専務理事である張劍（Jian Zhang）氏。現在、中国、チャイニーズ・タイペイ、グアム、香港、日本、北朝鮮、韓国、マカオ、モンゴル、北マリアナ諸島の10の国・地域のサッカー協会が加盟している。